

花水木だより

第 87 号 令和 2 年 2 月
千種区鯉城会会報
発行／花水木鯉城会



〈 花水木鯉城会の輪を拓げよう 〉

目 次

表 紙	1
目 次	2
運営委員会から 明けましておめでとうございます	3
総務委員会	
新年懇親会	4
第2回地域ミーティング	5
第2回16区フェスティバル	6
社会奉仕委員会	
堀川清掃大作戦／ キラキラサンタ派遣事業	7
ボランティア活動実績及び今後の予定	8
行事委員会	
第16回趣味の作品展	9
写真集	10～13
出品目録	14
新春講演会	15
同好会訪問記	
麻雀同好会／カラオケ同好会	16
社交ダンス同好会	17
30周年記念行事／千種区社会福祉協議会ニュース	18
表紙の言葉／お知らせ／編集後記	19
今後の行事予定／次号予告（裏表紙）	20



運営委員会から

明けましておめでとうございます



会長・総務委員会



社会奉仕委員会



行事委員会



副会長
30周年委員長
広報委員会
委員長



会計委員会

※ 撮影当日お休みの委員は写真掲載を割愛いたしました。

会 長

新年おめでとうございます。昨年は会員の皆様のご支援、ご協力をありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

総務委員会

花水木鯉城会の「よろず何でも屋」総務委員会です。新しい年も一丸となって「ONE TEAM」でがんばります。よろしく。

社会奉仕委員会

令和2年を迎えてますます社会奉仕活動が重要となってきました。私たち運営委員は、社会の要望に応じて一層の努力をしております。会員皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

行事委員会

来期に向けて活動計画を検討しています。皆様にごぞって参加して頂けるようにより良い行事を、と知恵を絞っております。

広報委員会

本年も「花水木だより」を通じて皆さんの活動をお伝えしてまいります。投稿、ご意見、写真、その他記事提供などご協力お願いいたします。

会計委員会

私たち会計委員会は総勢4名で地味に予算支出等の活動をしています。年度末に向かいバタバタとご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

新年懇親会



冬晴れの空の下、花水木鯨城会新年懇親会が1月10日(金)「木曾路 瓦町店」で盛大に開催されました。14期生の吉田亮治先輩から今年度入会の32期生7名まで、総勢73名の元気な顔が揃いました。二宮会長から「花水木鯨城会も今年で創立30年を迎えます。これからも花水木をよろしく」と開会挨拶があったあと、前会長松川様の乾杯で宴が始まりました。



今回のアトラクションは花水木マジック隊「ゲーチョコキパー」さんによるウクレレ&マジックショーです。妖艶な美女2人を従えて登場した手品師に大いに盛り上がりました。続いて恒例の地域会対抗合戦です。

「今池音頭」あり「炭坑節」あり「泳げたいやきくん」と特色一杯の出し物で会場が和んだ後、クライマックスはお年玉抽選会。10本の当たりくじの内4本を千種台が射止めるなど今年は千種台の当たり年でした。

最後に、全員で輪になり唱歌「ふるさと」を合唱した後、初めての試みで全員の集合写真を撮影しました。そして榎澤副会長の閉会あいさつの後、散会しました。



今池地域会



若水地域会



城山地域会



ご参加いただきました
会員の皆様、準備と
運営にご尽力いただき
ました運営委員の皆様
ご協力ありがとうございました。



記:総務委員長 古田 昇(31期 地域B)



第2回地域ミーティング(34期生対象)



11月27日(水)午後、鯨城学園において34期生(1年生)対象の第2回地域ミーティングが開催されました。

従来は区別に行ってききましたが、今回から1年生についてはクラス別に年1回、2年生はクラス別と区別で年2回開催と変更になり、名称も「地域活動学習講座」と変更されました。

千種区は音楽Aクラスを担当して、午前中に開催された近藤京子さんの共通講座「ボランティア活動による地域社会づくり」の講義についてグループ討議を行いました。

会長はじめ参加の運営委員会メンバー7名は、午前中の共通講座を聴講して討議に臨みました。4班に分かれて活発な意見交換の後、各班の代表からボランティア活動の紹介、喜びと悩みなど討議内容を発表して終わりました。新しい取り組みでしたが積極的な発言、前向きな取り組みが感じられ、地域活動について考えるよい機会になったのではと思います。この気持ちを忘れずに卒業後は鯨城会に入会してくれればと感じました。

記:古田 昇

第2回16区フェスティバル



パン食い競争で1番になる方法

鯨城会担当 高橋 満里(30期 環境)

■令和元年11月20日(水) 9:30~16:00

■稲永スポーツセンター

16区フェスを楽しむ為に、パン食い競争に出て見ませんか？ おちょぼ口の方も上手くいく方法があります。まずはアンパン目掛けて突進です。そしたら、袋の角っこをかぶり付きます。後は、焦って落とさないようゴールに駆け込むだけです。丸いアンパンはモッコリしているので袋の真ん中に収まり、両方の角に空間ができています。そこが狙い所です。どうです？ アリーナは飛び切りの笑顔で埋め尽くされますよ。



炭坑節を踊る



じゃんけんゲーム



千種



花水木鯨城会応援団



パン食い競走



花水木鯨城会チームの皆さん



応援リハーサル



玉入れチームの皆さん、トップおめでとう



堀川清掃大作戦



11月2日(土)、清々しい秋
晴れの天候に恵まれ、『堀川
清掃大作戦』が実施されました。



今年の参加者は総勢で770名有余、当
花水木鯨城会からは22名の参加者で、昨
年同様、集合場所の「みのりの広場」から
しばし歩き、「岩井橋」から「日置橋」経
由「松重橋」までの堀川の両岸を清掃しま
した。清掃の途上、通りがかりの車の中か
ら手を振ってくれたり、また自転車に乗

った年配の方から「ご苦労さん」と声掛けをいただき、気分が一層さわやかになりました。

拾得物は相変わらず「たばこの吸い殻」が最も多く、空き缶や飲み物のペットボトル(共
に投げ捨て)等も多数見受けられました。他には、今年の風雨に関係したのか「傘の壊れた
もの」が5本も見つかりました。また、「石川橋」のたもとに「壊れた扇風機」の土台2台
と羽が5基捨てられていました。結果、収集したゴミは、可燃ごみ3袋、不燃ごみは1袋
でした。

午前11時過ぎに全員の写真撮影後解散し、栄までバスで戻り、有志にての昼食をもち、
しばし歓談しました。参加者の皆様、この度の温かいご協力誠に有難うございました。

キラキラ★サンタ派遣事業(サンタ&トナカイのボラ活動)



キラキラサンタ&トナカイのボランティア活動は11月25日(月)千種小学校トワイライ
トスクール内での活動開始から12月24日(火)都保育園、かわさき保育園を最終日として
18ヶ所延べ35名の参加者となりました。

ここ1～2年参加の皆様及び今年初めて参加された皆様のご報告によりますと「お孫さんあるいは曾孫さんが対象ですので、本当に可愛いお子様方で自然と顔が緩む機会を得ることが出来ました」とのご意見でした。毎年そうですが、中には、着ている衣装のため泣き出すお子様もいてお母さんが大変な風景もございました。サンタ及びトナカイから社会福祉協議会が用意したプレゼントを手にして、ニコツとする顔が愛しく感じました。

社会福祉協議会より、各所から「ひと時ながら楽しく過ごしていただき、大変有難うございました」との伝言でございました。

年末のご多忙のところ、ご参加いただき本当にお疲れ様でした。



ボランティア活動実績(令和元年10月～12月)

および今後の予定

実施項目	令和元年10月～12月				令和2年1月～3月		
	10月	11月	12月	合計	1月	2月	3月
デイサービス支援	54	50	48	152	51名予定	49名予定	未定
〃 (楽器演奏等)	17	19	17	53			
コーヒーサロン	28	20	29	77	35名予定	33名予定	未定
茶屋ヶ坂公園清掃	11	8	7	26	今池地域	振甫地域	若水地域
鹿子公園清掃	8	9	6	23			
名古屋ウイメンズマラソン							8日30名以下
児童館支援	9	-	7	16	お正月遊び		児童館まつり
鶴舞公園清掃	28			28			
堀川清掃大作戦		22		22			
千種区民祭り	17			17			
心の絆創膏キャンペーン							2日金山駅6名
キラキラサンタ派遣		5	30	35			
昔遊び(大和小学校)					16日8名		
子育て福祉街頭募金活動						上・下旬頃	
学園図書館ボランティア	4	3	1	8			
学園サポート	3	3	2	8			
珈琲ボランティアあじさい	6	5	5	16			
合計	185	144	152	481			

行事委員会

第16回 趣味の作品展

行事委員長 福島好明 (30期 文化A)

- 令和元年10月16日(水)～10月20日(日)
- 愛知芸術文化センター 12F アートスペースH



第16回趣味の作品展は10月16日から20日の5日間開催されました。

67名の出品で、延べ409人の観覧をいただき、無事終わることが出来ました。

前回からの会場、芸術文化センター12階は、ほぼ全日好天に恵まれ、空中庭園からの緑の光が作品展を一層華やいだものにしてくれました。

今回は会場がトリエンナーレの影響で、日程・会場共に制約があり、やっと希望日が3度目の抽選で決まりました。

作品は前回よりは減りましたが、皆さんの芸術魂は衰えることなく、日頃の鍛錬の結晶を披露していただきました。毎回出展していただきます、千種区社会福祉協議会・デイサービスの方々の作品が当初不参加との話でしたが、結果出展の運びになり、本展に一層の花を添えていただき、感謝に堪えません。

今回も本展を通じ、普段疎遠の人との交流が生まれ、より人生の楽しみ、慈しみが醸成される一助になったならば、主催者として望外の喜びです。



趣味の作品展 写真集



晩秋の頃
水野茂樹



霧と棚田
小澤一隆



赤目四十八滝
山田則生



パリの橋の上
新川光雄



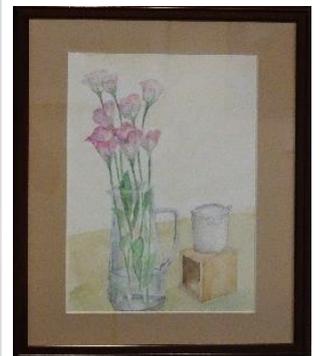
大坂なおみ
新川光雄



コスモス
近藤雅江



声
田島弘康



カーネーション
佐藤佑子



天守閣からのアベノハルカス
山田秋男



坂道の街
山田秋男



タマネギ
堀 照雄



小豆島 西光寺
岩田外次



天の川
竹倉 護



"天国へ行ってみました"
高橋満里

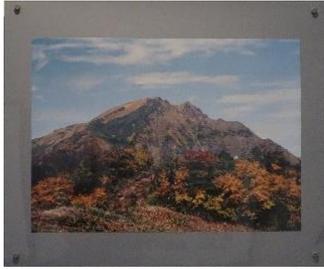


万里の長城
小松憲次



沖縄 残波岬
小松憲次

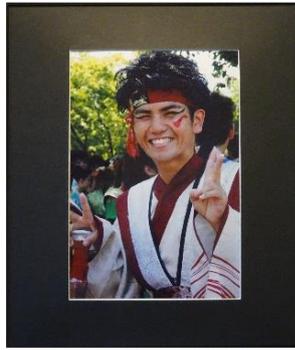
写 真



秋の谷川岳
竹下秀雄



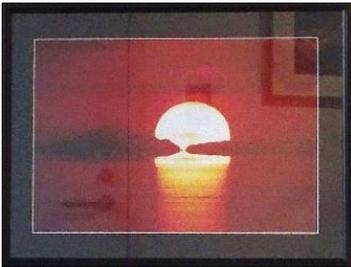
魔の岩壁（一ノ倉沢）
竹下秀雄



ピース
渡邊武通



北の紅葉
加藤 勇



塩湖の日没
加藤 勇



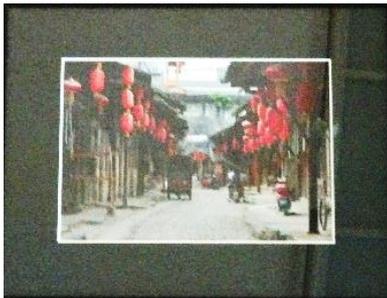
秋の瀑布
塚原義政



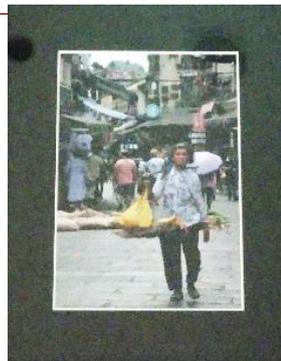
初夏の青山リゾート
渡邊孝子



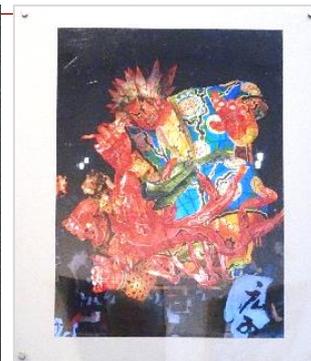
木造三連太鼓橋
山本 一



大壺古鎮
久連石一彦



野菜売りの女
久連石一彦



刈谷万燈祭
渡邊泰興



タワーマンション群
大島啓三



写真俳句
彦坂茂光



火まつり
片山敦久



可児花フェスタ記念公園
（アンジェラ）山中豊二



自然
長坂幸広



コロンビア大氷原
カナダ I 後藤基之



コロンビア大氷原
カナダ II 後藤基之



オンセン サイコー!!
高木 収

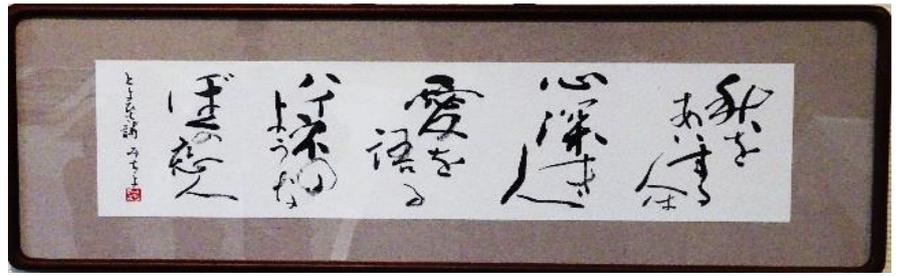


コスモス
廣渡保子

書道



松尾芭蕉句 久米昌孝



四季の詩(秋) 栗田みちよ



花器 3点
貝沼 明



ラッパ花器
吉橋信雄



三島鉢
吉橋信雄



椽花器
吉橋信雄



花器
池田寿治



陶芸



四滴茶入 他
紫波正國



編み込み花器 3点
中根克弐



花器
山田秋男



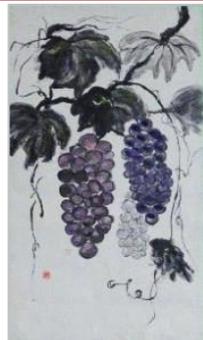
鉢
佐藤博高



花器
佐藤博高



僧侶語り合い
脇所 耐



墨絵・ぶどう
脇所 耐



出会い
野田忠雄



私は私
間淵とみ子

絵手紙



身の周りの品々
古田 昇



野菜と果物
古田 昇



自宅の食卓を潤す四季の野菜 脇所 耐

手 芸 品 等



木彫 飾り盆
岩山豊子



木彫 ぶどうの鏡
岩山豊子



木彫 12ヶ月の小盆(四季の花)
伊藤陽子



木目込人形 無我
鈴木須美子



木目込人形 干支・子(ねずみ)
鈴木須美子



フランス刺繍 遥な国の,,,。
成田篤子



押花 たのしいよ
坂野幸子



押花 花あそび
田中光子



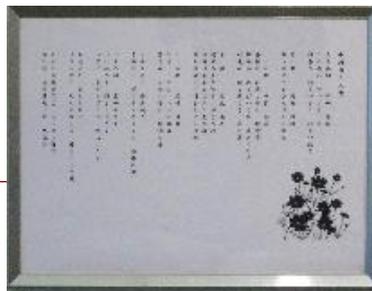
ジオラマ バー“ブレゼ”
檜澤一也



ジオラマ 夜のガソリンスタンド
檜澤一也



写真集 花たより総集
尾崎達男



俳句短歌 千種台 六人衆
尾崎達男

特 別 参 加

千種区社会福祉協議会



和紙工作
(千種在宅サービスセンター)



折り紙 花園の散策
(なでしこ会)

出品目録

分類	番号	期	学科	氏名	題名
絵画	1	20	文化A	水野 茂樹	晩秋の頃
	2	20	美術	小澤 一隆	霧と棚田
	3	20	美術	山田 則生	赤目四十八滝
	4	22	陶芸	新川 光雄	パリの橋の上
	5	22	陶芸	新川 光雄	大坂なおみ
	6	24	美術	近藤 雅江	コスモス
	7	25	陶芸	田島 弘康	声
	8	25	生活A	佐藤 佑子	カーネーション
	9	26	陶芸	山田 秋男	天守閣からのアベノハルカス
	10	26	陶芸	山田 秋男	坂道の街
	11	28	園芸	堀 照雄	タマネギ
	12	28	環境	岩田 外次	小豆島 西光寺
	13	28	美術	竹倉 護	天の川
	14	30	環境	高橋 満里	"天国へ行ってみました"
	15	32	美術	小松 憲次	万里の長城
	16	32	美術	小松 憲次	沖縄 残波岬
写真	1	12	生活B	竹下 秀雄	秋の谷川岳
	2	12	生活B	竹下 秀雄	魔の岩壁 (一ノ倉沢)
	3	19	美術	渡邊 武通	ピース
	4	21	福祉	加藤 勇	北の紅葉
	5	21	福祉	加藤 勇	塩湖の日没
	6	21	生活A	塚原 義政	秋の瀑布
	7	22	生活A	渡邊 孝子	初夏の青山リゾート
	8	23	生活A	山本 一	木造三連太鼓橋
	9	24	地域	久連石一彦	大壠古鎮
	10	24	地域	久連石一彦	野菜売りの女
	11	25	国際	渡邊 泰興	刈谷万燈祭
	12	26	地域	大島 啓三	タワーマンション群
	13	27	文化A	彦坂 茂光	写真俳句
	14	27	園芸	片山 敦久	火まつり
	15	27	文化A	山中 豊二	可児花フェスタ記念公園 (アンジェラ)
	16	28	美術	長坂 幸広	自然
	17	29	健康B	後藤 基之	コロンビア大氷原/カナダ I
	18	29	健康B	後藤 基之	コロンビア大氷原/カナダ II
	19	30	地域B	高木 収	オンセン サイコー !!
	20	30	生活A	廣渡 保子	コスモス
陶芸	1	16	園芸	貝沼 明	花器3点
	2	18	環境	吉橋 信雄	ラッパ花器 三島鉢 椀花器
	3	22	陶芸	池田 寿治	花器
	4	22	陶芸	紫波 正國	四滴茶入 他
	5	23	園芸	中根 克弼	編み込み花器 3点
	6	26	陶芸	山田 秋男	花器
	7	27	地域	佐藤 博高	鉢
	8	27	地域	佐藤 博高	花器



書道	1	22	地域	久米 昌孝	松尾芭蕉句	
	2	28	生活A	栗田みちよ	四季の詩（秋）	
絵 手 紙	1	29	生活B	脇所 耐	僧侶語り合い	
	2	29	生活B	脇所 耐	墨絵・ぶどう	
	3	29	生活B	脇所 耐	自宅の食卓を潤す四季の野菜	
	4	31	地域B	古田 昇	身の周りの品々	
	5	31	地域B	古田 昇	野菜と果物	
	6	32	地域A	野田 忠雄	出会い	
	7	32	健康A	間淵とみ子	私は私	
手 芸 品 等	1	23	文化B	岩山 豊子	木彫	飾り盆
	2	23	文化B	岩山 豊子	木彫	ぶどうの鏡
	3	29	陶 芸	伊藤 陽子	木彫	12ヶ月の小盆(四季の花)
	4	28	文化A	鈴木須美子	木目込人形	無我
	5	28	文化A	鈴木須美子	木目込人形	干支・子（ねずみ）
	6	24	文化B	成田 篤子	フランス刺繍	遥な国の,,,,。
	7	32	地 域	坂野 幸子	押花	たのしいよ
	8	31	地域B	田中 光子	押花	花あそび
	9	31	生活B	檜澤 一也	ジオラマ	バー “ブレゼ”
	10	31	生活B	檜澤 一也	ジオラマ	夜のガソリンスタンド
	11	26	文化A	尾崎 達男	写真集	花たより総集
	12	26	文化A	尾崎 達男	俳句短歌	千種台 六人衆
特別 参加	千種区社会福祉協議会（なでしこ会）			折り紙	花園の散策	
	〃（千種在宅サービスセンター）			和紙工作		



新春講演会

行事委員会 南 清貴(31期 園芸)



年が明けた1月15日 千種区社会福祉協議会1階研修室にて、講師として東山総合公園主幹 今西鉄也様を招き「動物園の楽しみ方について」の講演を参加者30名と共に聞かせていただきました。

今回のテーマは絶滅の危機に瀕する諸動物についてでした。東山動物園では484種類の動物が見られ、その内111種類の貴重な絶滅危惧種を見学できるとのことです。パネルを使って動物の説明と個体数減少の原因等を考えさせられる興味ぶかい講演でした。

絶滅が懸念されるランク付けとして、VU(危急)・EN(絶滅危機)・CR(絶滅寸前)と生息数の動向等により、保護を要する動物を指定し、動物園としても危惧種としての周知にも当たっているとのことでした。

最後に皆さんから質問を受け、多数の方からいろいろな質問があり、丁寧な解説をしていただき、知識を深めるとともに、有意義なお話を聞くことができました。



シリーズ企画 同好会訪問記

先の同好会代表者会議で「会の活動状況を客観的視点でレポートしていただき、会員増加につなげたい」との要望が出されました。この 87 号から広報委員が同好会を順次訪問し、活動状況をレポートいたします。興味ある同好会を覗いてみてください。



■麻雀同好会 (連絡先: 会長 伊藤陽子 723-1522)



おや? 思ったんと違う! きれいな空気、オシャレな室内、コーヒーのフリーサービス。タバコの煙がモクモクでオジサンの集まりといったイメージは全く有りません。これなら女性も気持ちよく参加できそうですね。

お尋ねした日は同好会の大会で、約 30 名が卓を囲んでいました。今日初めて参加された方もおられるとのことですが、大丈夫なのでしょうか。「メンバーの中に 6 人のお世話係がいてそれぞれ役を持ち、指導の係が丁寧にお教えします」伊藤会長のお答えです。



会長は更に「花水木に入った時、麻雀同好会が無かったので問い合わせたところ、『是非発足させてください』とのことでしたので、同好会を立ち上げました。良いメンバーに恵まれ順調に進展し、現在 40 名が活動しています。卓を囲んだ皆さんが大きな歓声を上げ盛り上がっている様子を目にするると、立ち上げて良かったと思います」と続けられました。

また本日参加メンバーの 28 期 S さん(女性)は「家庭麻雀もいいですが、ここでは友達も出来てとても楽しいです。ずっと続けたいです」と言っておられました。

記: 樫澤 一也



■カラオケ同好会 (連絡先: 会長 水野茂樹 751-0914)

カラオケ同好会は花水木の数ある同好会の中でも、長い歴史を持つ同好会の一つです。平成 17 年発足とのことです。もう 15 年ほど歌好き仲間が集まって続いて来たんですね。

その間、参加者が少なくなったこともあったそうですが、今は約 20 名で安定しています。

のど自慢たちは、毎月第一、第三金曜日の午後に来ています。



この日も、今池の「まねきねこ」のカラオケ特等室を占拠して、美声を競い合っていました。中でも、Tさん(15期・男性)は、持ち歌4,000曲。今日はその中から、7~8曲をセレクトして歌い上げてくれましたが、他のメンバーも負けずにマイレパートリーのアルバムノートを持参して、歌い込んだ十八番から新曲まで、至福の時間を味わっておられました。上手な方も少しそうでない方も思いっきり声を出し、笑いあう、とても楽しい同好会です。

「健康と長生きの秘訣はカラオケです。一緒に歌ってみませんか」
会長からのメッセージです。

記:大澤 之夫



■社交ダンス同好会 (連絡先: 会長 伊藤三作 751-6767)

現在の会員数 28 名(男性 12 名 女性 16 名)。本日の参加は男性 11 名、女性 9 名でした。最初は基本ウォーク。“スロー・スロー・スロー”と真っ直ぐ歩くことからです。前に、後ろに、足を蹴って歩く。“スロー・スロー・スロー”真っ直ぐですよ〜と先生の声。

本日は、“チャチャチャ”のレッスンです。線の上を 45 度に、つま先から、お互いに後ろに足を開いて、“ワン・ツー・スリー・チャチャチャ”“ツー・スリー・チャチャチャ”先生の声とともに視線、目の動き、体の回転力、向き、手の動き、足の動き等々の指導が入ります。理解するまで、意欲的に質問も飛び交います。

健康第一に続けられている皆様の姿勢がとても美しく、指先までキリッと素敵です。とても楽しい雰囲気です。と共に意欲的で向上心ある姿勢に感動を致しました。



中川美昭(プロ)講師のお話:

他の会場でも指導しています。ここは、60~80 歳の方々が参加されています。8 階級ある中で、1 級ブロンズレベルの方が多いですが **レベルにこだわらず**、体を動かすことが健康に繋がります。健康のために足を、体を動かしましょう。基本ウォークもやっています。質問も受け付けています。まずは健康第一です。

記:福田 由美子

30周年記念行事委員会

総会&創立30周年記念行事&新入会員歓迎懇親会のご案内

本年、花水木鯨城会が創立30周年という記念すべき年を迎えるにあたって、令和2年度総会・新入会員(33期生)歓迎懇親会と合わせて「創立30周年記念式典・祝賀会」を開催することとなりました。是非ご出席頂きますようお願いいたします。

- | | | |
|--------|-----------------------|----------------|
| 1 開催日時 | 令和2年4月8日(水) | 10:30~14:00 |
| 2 開催場所 | ルブラ王山(覚王山) | |
| 3 開催内容 | 受付 | 10:00~ |
| | 令和2年度 総会 | 2階 葵の間 10:30~ |
| | 創立30周年記念式典 | 2階 飛翔の間 11:40~ |
| | スライドショー「花水木鯨城会30年の歩み」 | |
| | 和太鼓演奏 | |
| | 新入会員(33期生)歓迎懇親会 | 2階 飛翔の間 12:30~ |

★花水木だより夏季号は、30周年記念号として、会員の皆様の投稿による特集誌面を予定しています。印象に残る思い出や懐かしい出来事など、原稿・作品をお待ちしています。(原稿は400字程度)

<連絡先> 委員長 大村悦郎 ☎723-1006 Eメール: e-ohmura@mediacat.ne.jp
広報委員長 樫澤一也 ☎781-4588 kashizawa-kaz@mtf.biglobe.ne.jp

千種区社会福祉協議会ニュース

■通路わき壁面に会員の作品を展示しています。

社協から、壁面の展示品を入れ替えるので、花水木鯨城会会員の作品を展示してはいかがか、との申し出がありました。

これを受けて当会員の絵手紙作品を展示させていただいております。いずれ劣らぬ仲間の力作が、職員さんや来客の方の潤いになってくれるとうれしいですね。

絵手紙展示は2月3日まで
その後写真作品を展示予定

■“ボッチャ”の競技紹介

ボッチャは、機能障害者のために開発された球技ですが、体の負担が少なくかつ頭脳的ということで高齢者に人気上昇中です。

社協では競技用具一式を揃え、ゲームの推進を図っています。社会活動をされていない方に声をかけ、競技仲間ができる中で社会活動にも目を向けていただけるよう期待しているとのこと。

現在、ゲームを推進するリーダー育成の準備段階で、様々な機会にボッチャを紹介しています。右の写真はコーヒーサロン終了後、花水木鯨城会の有志を対象に行われた時の様子です。

興味ある方は千種社協までご連絡ください。



表紙の言葉



表題：「春を待つ」

撮影：相場 彰史(22期 文化A)

寒い季節、暖くなるのを心待ちするのは人間だけではないようです。梅の木も小鳥も、みんな同じ想いでいるように見えます。東山植物園で撮りました。

お知らせ

■ 公園愛護会(茶屋ヶ坂第3公園)担当の新役員

茶屋ヶ坂第3公園担当の新役員が下記のとおり決まりました。

会長：脇所 耐(29期生活B) 委員：片山敦久(留任・27期園芸)

副会長：西脇弘善(29期地域B)

増田壽男(27期環境) 河合眞吾(28期地域)

福島好明(30期文化A)

なお、鹿子公園担当につきましては変更ありません。

会長：尾崎達男(26期文化A) 委員：田上順一(25期文化A) 木下幸紀(25期地域)

副会長：森川利貞(25期文化A)

堀場茂夫(23期国際)



編集後記

年の初めに“今年は新しい趣味に挑戦してみよう!”と決意を新たにされている方は多いと存じます。“好奇心を絶やさないことは、高齢者にとって絶対必要だ”という先生は沢山いらっしゃいます。だからきっと新しい趣味への挑戦は良いことなのだと思います。

しかし新しい趣味を始めると、特に筆者のように形から入る人の場合、すぐ新しい道具や資料などが増えます。一方で、断捨離派の先生は“高齢になったら物はドンドン捨て、少量の本当に気に入った物に囲まれて過ごさない”と言います。これも納得できます。

物は増やすべきなのか、減らすのか、どちらの先生のご意見に従うと理想的な高齢者になれるのでしょうか。先生達の統一見解を伺いたいものです。

ちなみに筆者は、新しい趣味には挑戦せず、今ある道具を捨てずに使って、手持ちの趣味を充実させたいと思っています。

《広報委員一同》 本年もよろしくお願ひ申し上げます。



広報委員会

委員長 檜澤 一也(31期 生活B) TEL. 090-4082-1684

委員 福田 由美子(28期 福祉) 委員 大村 悦郎(30期 生活A)

委員 筒井 孝志(30期 地域A) 委員 大澤 之夫(32期 陶芸)

今後の行事予定

■ 令和2年度総会 創立30周年記念式典 33期生歓迎懇親会 開催

花水木鯨城会が30周年を迎え、総会、33期生歓迎懇親会と合わせて記念式典が開催されます。万障お繰り合わせのうえご参加をお願いいたします。

日 時：令和2年4月8日(水)

会 場：「ルブラ王山」 千種区覚王山通り 8-18

内 容：令和2年度総会・30周年記念式典・33期生歓迎懇親会

会 費：懇親会費用として 5,000円(男性) 4,500円(女性)

申込み：3月15日(締め切り)

その他：年会費も同時にお納めください。

会費の振り込み方法等詳細は案内チラシをご覧ください。

■ 令和2年内の主な行事

(予定です:詳細は別途担当委員会からご案内いたします。お楽しみに)

- バスツアー 5月15日(金)
- 地域会交歓ボーリング大会 7月13日(月)
- 16区対抗グラウンドゴルフ交歓会
- 趣味の作品展 10月20日(火)~25日(日)
- 16区フェスティバル 11月18日(水)



次号予告



「花水木だより 88号」

封入日：令和2年4月27日(月)

発行日：令和2年5月5日(火)

花水木だより 第87号

発 行 花水木鯨城会

発行日 令和2年2月4日

発行人 会 長 二宮 敏夫

編集人 広報委員長 檜澤 一也

名古屋市高年大学 鯨城学園